

【資料1】

第35回健全財政推進区民懇話会



ともに、生きる。
江戸川区

令和7年2月10日(月)

持続可能な江戸川区に向けた取り組み ～アクションプランの実践～

“ともに生きるまち”の実現に向けて



区の将来に見込まれるリスク

人口・歳入・職員数減少、公共施設の老朽化

行政サービスの水準と
区民負担のバランスが崩れる

行政サービスに
使うお金

区に入る
お金

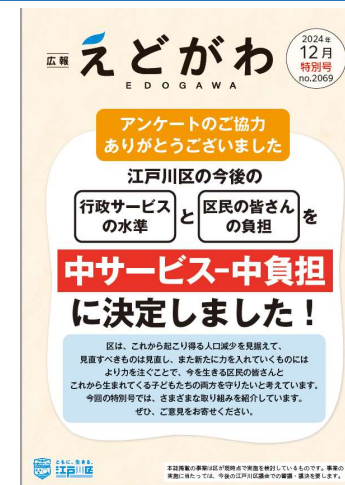
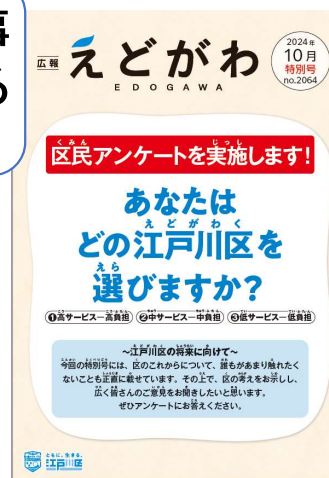
行政サービスが
提供できなくなる恐れ

今年度の取り組み

R6



はじめ2100年はどこか他人事に思ったが未来を背負っているのは私たちと気付いた



8月

広報えどがわ
小中学生ワークショップ

10月

区民アンケート

12月



「中サービス・中負担」に決定
46,024人回答

意見募集
(パブリック・コメント)

将来に向けた3つの基本方針

1

人口減少に伴う
最大のリスクに
備える



2

人口減少を
和らげる
(少子化への対応)



3

経済成長を支える
人材の育成
(教育)



区民アンケートの結果に基づく取り組み

＜3つの基本方針による取り組み＞

① 人口減少による
リスクに備える



中サービス・中負担

② 人口減少を
和らげる



子育て支援の強化

③ 経済成長を
支える人材育成



充実した教育の提供

200を超える
行政サービスの
あり方を
整理・再構築

パブリック・コメントを
1月末まで実施

《令和7年1月まで》パブリック・コメントでは…

取り組み全般

- 区民の意見を聴いて、今後の方向性を決めたことは素晴らしい
- サービス低下がメインのように感じる

施設使用料

- 後期高齢者のため無料で使用していたが、前から使用料少しは払うべきだと思っていた
- 見直し時期が急すぎる

健(検)診等の 受益者負担

- 使う機会が少ない40歳未満の区民健診は規模を縮小すべき
- 自己負担があると健診を受けない人が増えるのでは

行政サービスの 整理・再構築

- 花火やまつりなどへの支援の見直しは必要
- 福祉手当の減額は反対

ともに生きるまち (共生社会)の実現

- 災害対策については引き続き強化を
- 外国籍の方への支援は疑問。自らのお金で学ぶべきでは



《令和7年1月まで》パブリック・コメントでは…

区民の利便性向上、 業務の効率化

- 新庁舎だけでなく、ミニ区役所で相談や手続きが出来るのは画期的
- もっと職員を減らすべき

公共施設の再編整備

- 突然の災害も見据えて適切な維持管理に努めてほしい
- 学校プールは子どもの移動の負担や、地域住民が使用すると防犯面など気になる

インフラ維持管理・ 補修等

- 必要インフラは50年後にも利用できるようにしておいてもらいたい
- 公園でお金を稼ぐのは反対

人口減少を和らげる

- 小1の壁はぜひ早急に取り組んでほしい
- 出会いや結婚支援は行政が行う必要があるのか

経済成長を支える 人材の育成(教育)

- 情緒障害固定学級の設置は実現してほしい
- ダンスではなく学力向上に力を入れてほしい



《令和7年1月》窓口アンケートでは…

施設使用料の
値上げは、将来の
ために仕方がない
ことだと思う

将来的にオンライン化が進んで
いくと思うが、やり方が分からず
不安

子育て支援など特に
不満はないが、水害
など防災面の不安が
ある

本日転入した。
江戸川区は子育て支援
が充実していると聞いた。

このように、直接声を
聴いてくれてうれしい

子育てが忙しいので、
来庁しなくていい
区役所に賛成



令和7年度 当初予算の考え方

年度当初から必要な事業に限定した予算編成

